

# D X人材育成研修業務に係る 情報提供依頼書（RFI）

岸和田市総務部 I T推進課  
令和6年2月

## 1. 背景・目的

かねてから自治体にとって、デジタル人材の確保が課題となっていました。本市でもデジタル人材の確保に取り組んでいますが、全国的にデジタル人材が不足しており難航しているのが現状です。とりわけ、人口減少、若年労働力の絶対量が不足していくことで、今後、人材獲得競争が激化することが懸念されます。また、住民ニーズの多様化、行政課題の複雑化に伴い職員に求められる能力が変化してきていることや、やりがい、成長実感を得られることを求めるなどの働き手の意識が変化してきていることを踏まえ、デジタル人材の採用に加えて、職員の育成にも計画的・組織的に取り組むことが急務となっています。

本市では、令和6年4月に「岸和田市行政DX推進計画」の策定を予定しており、「岸和田市行政DX推進計画」のミッション（組織が果たすべき使命）「未来を切り拓く・変革する市役所」、ビジョン（将来のめざすべき理想の姿）、バリュー（ミッションとビジョンを実現するための行動指針）を定め、さらにアクション（実行する施策）のひとつに「職員デジタル人材育成」を掲げる予定です。

また、日々発展するデジタル技術やデータを適切かつ積極的に活用し、行政サービスの向上及び業務効率化等を推進する「DX人材」を計画的・組織的に育成するため、本市がめざす職員像、必要なデジタルスキル・知識等を明確にし、習得に向けた研修体系を整備した「岸和田市職員デジタル人材育成方針」を策定する予定であり、「DX人材」をデザイン思考やデジタルスキル・知識等を活用して、業務効率化や市民サービスの向上等を推進できる人材として育成します。

## 2. 情報提供依頼の内容

### (1) 依頼事項

本情報提供依頼書を参照のうえ、DX人材育成研修に関する情報を別紙「DX人材育成研修業務情報提供依頼回答書」に御記入いただき提出してください。また事業者様のサービス紹介資料等があれば情報提供をお願いいたします。

### (2) 提出を依頼する書類等

- ・別紙「DX人材育成研修業務情報提供依頼回答書」
- ・(必要に応じて)事業者様のサービス紹介資料(既存資料で構いません。)

### (3) 情報提供にあたっての特記事項

本市では、DX人材育成にあたって「岸和田市職員デジタル人材育成方針」を令和6年4月に策定を予定しており、DX人材をレベル2「DX推進リーダー」・レベル3「DX推進マネジャー」・レベル3「ICTスペシャリスト」に区分して育成する予定です。(レベル1は全職員向けにICT基礎知識等を研修予定。別途、管理職向けにDX基礎知識や情報セキュリティ等を研修予定。)

令和6年度はレベル2「DX推進リーダー」100人を育成し、令和7年度からレベル2「DX推進リーダー」研修を修了した者から、ステップアップしてレベル3「DX推進マネジャー」を50人育成と考えています。レベル3「ICTスペシャリスト」は、主にIT部門の職員が高度なICT専門知識等を習得することを想定しています。

(本書巻末【参考】想定している本市DX人材育成の概要を参照。)

令和6年度に実施するレベル2「DX推進リーダー」研修については、eラーニング形式(WEBブラウザ上で動画を視聴する方法も含む。)の研修サービスを導入することを検討しています。

### (4) 令和6年度に想定している研修実施期間等

#### ・研修実施期間

令和6年8月～令和7年3月

#### ・本市の職員数

参考資料 本市の概要(2)職員数 2,034人(2022年現在)を参照ください。

### 3. 情報提供依頼の実施方法

#### (1) 実施期間

令和6年2月6日から令和6年2月29日まで

#### (2) 提出方法

##### ・提出期限

令和6年2月29日木曜日

##### ・提出方法

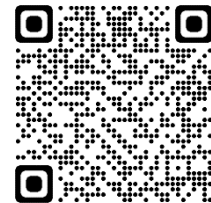
itsuishin@city.kishiwada.osaka.jp あてにメールにて提出してください。

※ 添付ファイル等の容量が10MBを超える場合は、本市側でメール受信ができない場合があります。容量が10MBを超える場合は、下記の問い合わせ先に御相談ください。

#### (3) 質問の方法

本情報提供依頼の内容について質問がある場合は、下記問い合わせフォームより質問してください。

問い合わせフォーム：<https://logoform.jp/form/heqL/494093>



##### ・質問期限

令和6年2月16日金曜日 17時30分まで

##### ・回答方法

回答は令和6年2月20日火曜日 17時30分までに岸和田市公式ホームページ

(<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/7/dxzinzai-rfi.html>) に掲載します。

#### (3) 問い合わせ先

岸和田市総務部 I T 推進課 担当：林・永橋

メール：itsuishin@city.kishiwada.osaka.jp

所在地：〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町7-1

電話：072-423-9514 (直通)

#### 4. 想定している今後のスケジュール

令和6年4月～6月頃 公募型プロポーザル・事業者選定

令和6年7月まで 契約締結

令和6年7月～8月頃 (契約後) サービス導入

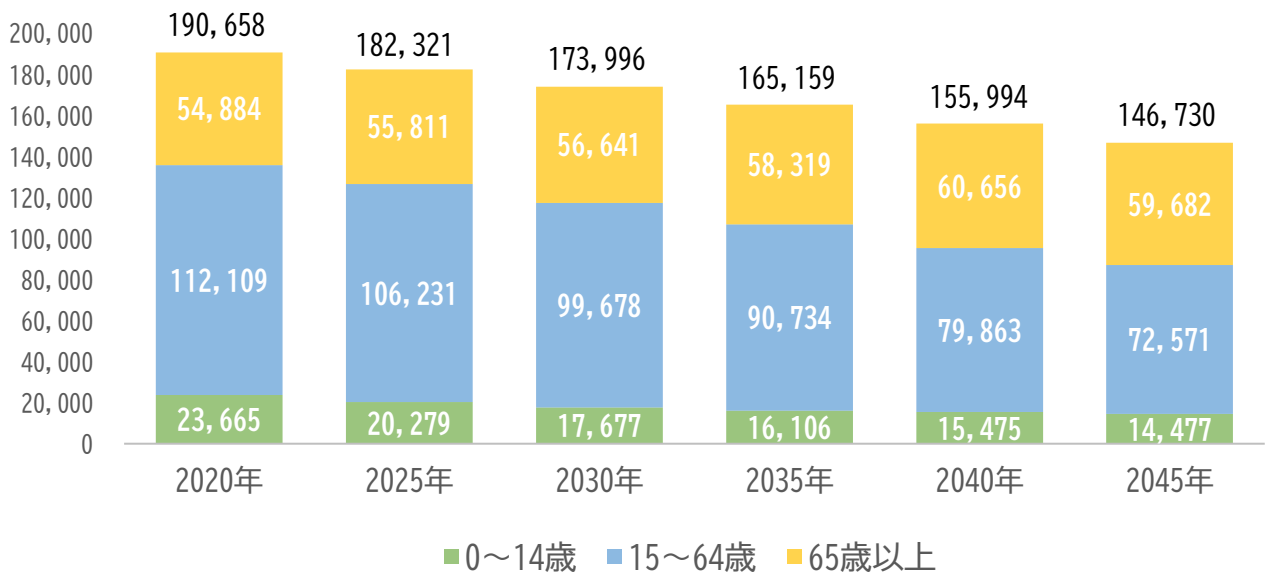
令和6年8月頃 DX人材育成研修開始

#### 5. 留意事項

- ・本情報提供依頼に要する費用は、事業者様の負担とさせていただきます。
- ・本情報提供依頼は、DX人材育成研修に関する技術や価格等の各種情報を得るための手段としており、契約に関する意図や意味を持つものではないことを御理解ください。
- ・本情報提供依頼に対して、事業者様からどのような御提案をいただいても、それをもって将来の契約を約束するものではないことを御理解ください。
- ・御提供いただいた情報については、本市で利用させていただきますが、事業者様に断りなく他団体や他社への配布はいたしません。また、御提供いただいた情報及び資料につきましては返却いたしませんことを御了承ください。
- ・公募型プロポーザルでは、「参加資格の一部」として、「本市の令和6年度「業務委託指名競争入札参加資格登録業者名簿」に登録され、競争入札参加資格を有する者であること。」を設ける予定ですので、御留意ください。

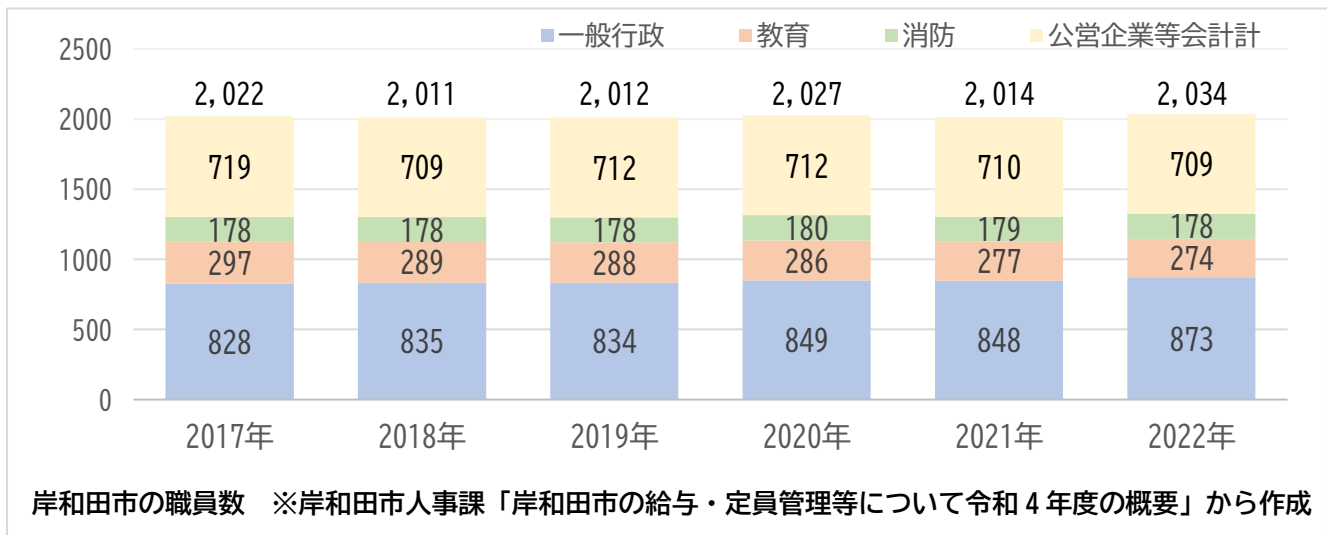
## 【参考】本市の概要

(1) 人口 188,002 人 (2024 年 1 月 1 日現在)



岸和田市の年齢階級別の将来推計人口 ※国立社会保障・人口問題研究所「将来の地域別男女 5 歳階級別人口」(2023 年推計) から作成

(2) 職員数 2,034 人 (2022 年現在)

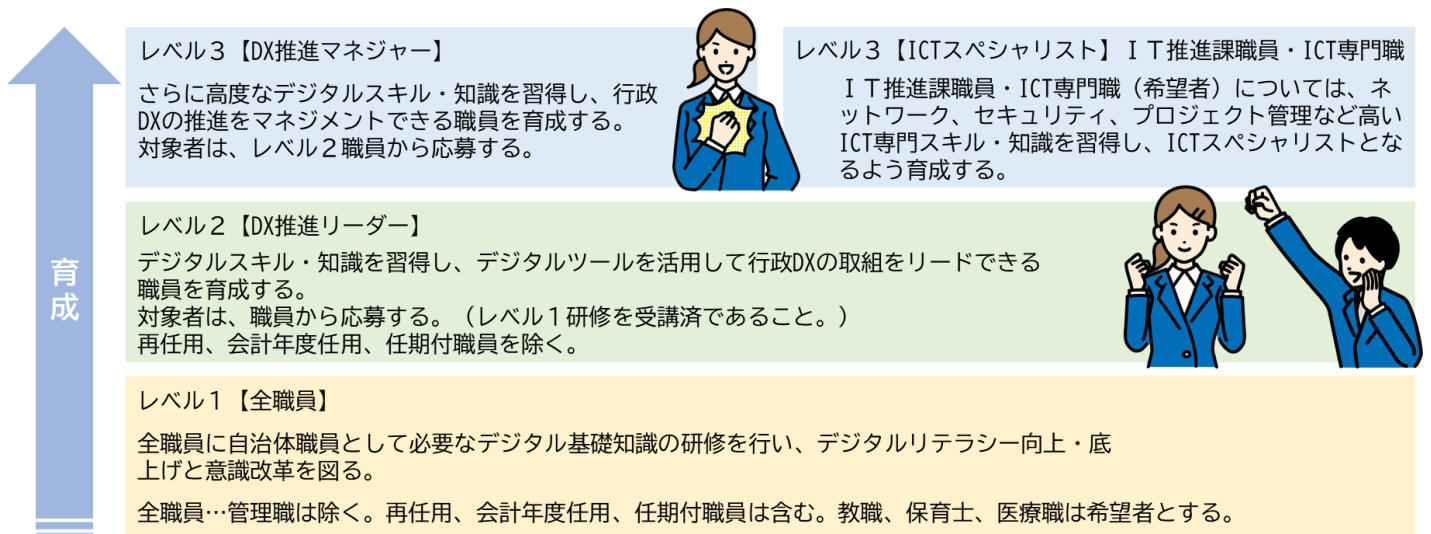


岸和田市の職員数 ※岸和田市人事課「岸和田市の給与・定員管理等について令和 4 年度の概要」から作成

等級別の職員数については、別紙「等級別の職員数について (令和 4 年 4 月 1 日現在)」を参照ください。

## 【参考】想定している本市DX人材育成の概要

### (1) DX人材育成区分



### (2) DX人材のスキルマップ

育成区分	役割・職員像 知識・スキル	求められる役割・職員像	求められるデジタルスキル・知識
管理職 (教職・保育士・医療職は希望者) ・部長・課長・参事		■自治体DXの必要性、情報セキュリティ対策を理解のうえ、リーダーシップを発揮して組織のDXを推進する。	・自治体DX基礎知識 ・情報セキュリティ対策知識
レベル3【ICTスペシャリスト】 ・IT推進課職員は必須 ・ICT専門職から希望者 ・レベル2認定(修了)が必要		■専門性の高いデジタルスキル・知識を有し、システム運用管理、ネットワーク運用管理を実践できる。 ■CSIRT要員として情報セキュリティインシデントに対応する。	・情報処理技術者試験レベル2以上に相当する知識 ・ローコードツールでのアプリケーション開発スキル(kintone) ・RPAシナリオ作成スキル(WinActor) ・BPR基礎知識 ・情報セキュリティインシデント対応能力 ・ネットワーク運用・システム運用スキル
レベル3【DX推進マネジャー】 ・レベル2認定(修了)が必要 ・レベル2職員から応募(自薦・他薦)		■デジタル技術導入のプロジェクトをマネジメントできる。 ■市民のニーズや業務の課題を把握し、デジタル技術を活用した改善策の立案を行う。 ■業務改善にとどまらない、利用者目線での課題解決に取り組める。	・情報処理技術者試験レベル1(ITパスポート)に相当する知識 ・ローコードツールでのフォーム作成スキル(LoGoフォーム) ・データ利活用基礎知識 ・デザイン思考 ・BPR基礎知識 ・AI・RPA基礎知識
レベル2【DX推進リーダー】 ・職員から応募 ・レベル1の研修を受講済 ・会計年度任用職員を除く ・再任用職員を除く ・任期付職員を除く		■市民のニーズや業務の課題を把握し、デジタル技術を活用した改善策の立案を行う。 ■現場でのDX推進する中心的な役割を担う。	・ローコードツールでのフォーム作成スキル(LoGoフォーム) ・自治体DX基礎知識 ・データ利活用基礎知識 ・デザイン思考
レベル1【全職員】 (管理職は除く) (教職・保育士・医療職は希望者) ・会計年度任用職員(月額)を含む ・再任用職員を含む ・任期付職員を含む		■現在の業務にデジタル技術を活用できる。 ■情報セキュリティ対策を理解し、情報を適切に取り扱っている。	・ICT基礎知識 ・情報セキュリティ対策知識

令和6年度ではレベル2「DX推進リーダー」100人を応募し育成予定。

レベル2「DX推進リーダー」研修では、

・自治体DX基礎知識 ・データ利活用基礎知識 ・デザイン思考 等を習得することを想定。

レベル3「DX推進マネジャー」・レベル3「ICTスペシャリスト」については、

レベル2「DX推進リーダー」研修を修了した者に対して、令和7年度から育成研修を開始予定。